

# 関東地区キャロム系大会の細則について

1. 抽選会
2. 大会運営体制
3. 大会開始時間について
4. 集合時間
5. 遅刻の取り決め
6. 時間制(キャロムクロック)の採用について
7. 試合中のタイムの取り方とその時間
8. 試合途中の放棄とその処分
9. 全試合消化できなかった場合
10. 試合の服装
11. エチケット・マナーについて
12. 責任レフリー
13. 試合会場希望店舗の扱い
14. シード制について
15. 昇段について
16. ベストの取り方
17. 次点の取り決め
18. エニーエニーボール大会について
19. アマチュア大会の賞品について
20. JPBA プロの扱い
21. その他

# 1. 抽選会

## エントリー受付について

所属店単位で、文書(メール、FAX、郵送)でエントリーして下さい。

抽選会場は、NBA 関東支部事務局になります。

エントリー〆切時間は午後 3 時とし、それ以降は一切受け付けません。

尚、原則として電話でのエントリーは受け付けません。文書でお願い致します。

フィーの支払方法は、下記のいずれかを選択して下さい。

### I. 銀行振込み

- ① フィーを抽選前日までに、下記口座に振り込む。

三菱東京UFJ銀行 下赤塚支店(店番188)

普通口座 1070529

口座名： 関東支部 会計 肥田 一美

※振込人名義は店名(“ビリヤード”等は不要)にして下さい。

※振込手数料は貴店負担でお願い致します。尚、三菱東京UFJ銀行のキャッシュカードからは手数料なしでお振込み頂けます。

※抽選日当日に記帳により振込の確認をいたします。振込が抽選日当日になってしまった場合は、必ず利用明細を事務局まで FAX して下さい。

※段級位やCSカードの申請を同時に行う場合、フィーと一緒に振り込んで頂いて構いませんが、申込書などにその旨ご記入ください。

- ② 出場申込書を、抽選日当日午前中必着で事務局まで送信(FAX、E-mail)

### II. 郵送

出場申込書とフィーを、抽選日当日午前中必着で事務局まで郵送する。

### III. 持参

出場申込書とフィーを、抽選日当日午後3時までに、事務局に持参する。

## 一次予選の抽選について

- 同一所属店のアマチュアとアマチュアがぶつかった場合、組み合わせを変更する。
- 同一所属店のアマチュアとプロがぶつかった場合、組み合わせを変更する。
- 組み合わせの変更がどうしても困難な場合、背番号を調整して早めに当てる。
- 同一所属店のプロとプロがぶつかった場合、組み合わせ・背番号共に変更しない。  
※但し、親子・兄弟の場合は、組み合わせを変更する。

## 二次予選以降の組み合わせについて

- 同一所属店選手同士の場合、早めの対戦になるよう背番号を調整する。
- 但し、選手権ならびに代表決定戦の決勝の場合は、背番号の入れ替えは行わない。
- 決勝トーナメントについては、成績順で振分け、組み合わせを変更しない。

## 2. 大会運営体制

- 会場請負制度とする。
- 各会場は、試合終了後試合結果を本部へ連絡(F A X)する。

## 3. 大会開始時間について

11 時開始を基本とし、開始時間が 11 時より変更になる場合はその都度本部より連絡する。  
開始時間前に会場に到着していても、点呼時にいなければ失格となる。

又、各ゲーム開始時に呼び出しを受けて 10 分以内に試合テーブルにつかなければ失格となる。

## 4. 集合時間

- リーグ戦の場合、2 日間開催の試合でも 2 日共定刻集合。
- トーナメント及び特別な試合は別に定める。

## 5. 遅刻の取り決め

### 遅刻は一切認められない

但し、以下の全ての事項に当てはまる場合、遅刻とせず出場できる。

- J R 山手線、試合会場の最後の線、または自宅からの最寄りの線のいずれかの利用した電車が 30 分以上遅延した場合
- 試合開始前までに電話連絡があった場合
- 遅延証明書を持ち、試合開始時刻より 30 分以内に会場に到着できた場合
- 会場責任者の判断で随時試合を進行する。

## 6. 時間制(キャロムクロック)の採用について

- 原則として、選手権、オープン戦、段位戦等の決勝で、レフリーの付く試合で採用する。

## 7. 試合中のタイムの取り方とその時間

- 自分の番が回ってきたときに常識の範囲でとる。(目的は、原則としてトイレのみ)

## 8. 試合途中の放棄とその処分

- 故意の試合放棄は、その日より一年間の出場停止とする。(プロ・アマ問わず)

## 9. 全試合消化できなかった場合

- 消化したゲームの成績は有効とする。
- 但し、棄権した選手は、賞及び昇段の対象にはならない。

## 10. 試合の服装

ドレスコードを定める。

- A. タキシード、ベスト、革靴、スラックス、蝶タイ
- B. スラックス(濃色・単色)、ネクタイ着用、襟付きシャツ(単色)、スニーカー可(黒色のみ)
- C. Tシャツ不可、襟付きシャツ、ジーパン可(段位戦決勝)
- D. ジーパン可、Tシャツ可(段位戦予選)

基本的に、

- 選手権大会及び全日本アマ選手権関東代表決定戦の決勝戦はコードA

下記のもの全ては全ての試合において禁止する

- 頭部全面を覆うもの(帽子・タオルなど)  
※特別な理由がある場合は各自申し出ること。特例として認めます。
- サンダル
- 短パン・穴あきジーンズ

## 11. エチケット・マナーについて

試合に出場している選手は、下記の事項などお互いのプレーの妨げにならないよう十分に配慮すること。

- ゲーム中の携帯電話の使用を禁止とします。
- ゲーム中にガムを噛むことを禁止とします。
- ゲーム中の喫煙・飲酒を禁止とします。
- その他、プレーしている選手の妨げになるような行為を禁止とします。
- 運営側より注意をして、やめなかった場合には失格処分とすることがあります。

試合会場の分煙について

- 段位戦・選手権大会などの決勝会場のみ、各店舗は分煙化を進めていくこととする。

## 1 2. 責任レフリー

- 大会ごとに、責任レフリー制か否かを定める。
- 決勝出場者所属店は、責任レフリーを果たせない場合、開催日 2 日前までに大会本部（または協会事務局）へ連絡の上、1 日 1 万円のレフリー料を負担するものとする。
- 2 人決勝出場の場合は 1 人で良いが、3 人以上出場の場合は 2 人とする。
- レフリーも試合開始時刻までに集合すること。
- レフリーの服装は、下記に規定したものに統一する。

ドレスコード

- A. ジャケット、黒のスラックス、ネクタイ
- B. 襟付きシャツ、単色ズボン、ジーパン不可
- C. ジャケット(もしくはネクタイ着用)、ジーパン可、襟付きシャツ(段位戦決勝)

## 1 3. 試合会場希望店舗の扱い

試合会場使用希望店は抽選日までに申し出ること。

試合会場希望店舗はテーブル・ボールコンディションに留意すること。

試合テーブルに強く影響を及ぼすテーブル(1 台)の使用を原則として控える。

当日は試合責任者を必ず 1 名おくこと。

ゲーム代 900 円(消費税別)

遅刻者・ルール違反者に対する取り扱いは協会ルールに則って厳正に施行すること。

## 1 4. シード制について

### ① 全日本アマチュアスリークッション選手権・関東代表決定戦

- 前年度全日本アマ 3 C 選手権本戦上位 2 名(但し、選手権者および当年度全関東アマ選手権者を除く) → 決定戦にシード
- 前年度全日本アマ 3 C 選手権本戦出場者 → 最終(三次)予選にシード
- 前年度決定戦出場者 → 二次予選にシード

### ② 全関東スリークッション選手権

- 前年度選手権者 → 決勝シード
- 前年度ベスト 8 → 二次予選シード

### ③ 全関東アマチュアスリークッション選手権

- 前年度選手権者 → 決勝シード

※ 当年度全関東選手権者 → 全日本アマ 3 C 選手権・関東代表

※ 但し、抽選会に、エントリーフィーを添えて出場申し込みをすること。

## 15. 昇段について

① 四段以下については、下記に規定する条件をクリアすること。

	出場資格	昇段条件	JPBF 主催のオープン戦昇段条件
一級戦	一級	優勝、または五位入賞で GA が 0.350 以上	なし
初段戦	初段	優勝、または五位入賞で GA が 0.450 以上	1日4ゲーム以上で 0.550 以上
二段戦	二段	優勝、または五位入賞で GA が 0.550 以上	1日4ゲーム以上で 0.650 以上
三段戦	三段	優勝、または五位入賞で GA が 0.650 以上	1日4ゲーム以上で 0.800 以上
四段戦	四段	優勝、または五位入賞で GA が 0.800 以上	なし
選手権	五段以上	(次項参照)	

※ GA の算出は、下記の 2 つの内、高い方を適用する。

- I. 決勝日通算…順位決定戦を含む決勝日の全ゲーム
- II. 大会通算…全予選及び順位決定戦を含む決勝日の全ゲーム

※ 決勝がトーナメントの場合、五位入賞を四位入賞と読み替える

- ② 入賞を四位迄と定められた場合も同様に扱う取得段級位より上位の段位戦 (但し四段戦以下) で決勝まで残った場合、その段位への昇段とする。
- ③ 2009 年以降に行われている全関東段位戦において、過去同一段位戦決勝で 3 回以上入賞した選手については一段昇段を認める。  
対象となるのは四段昇段までとする。
- ④ エキサイト戦についても四段昇段までは優勝者のみ昇段を認める。
- ⑤ JPBF 主催のオープン戦において、昇段条件一覧表の通りの規定アベレージをクリアした場合は昇段を認める。また昇段放棄は認められないため、段位戦には昇段段位で段位戦に出場するものとする。
- ⑥ 五段以上については、下記に規定する。

	全日本選手権	ジャパンカップ 東京オープン 全関東選手権	他のオープン戦
優勝	九段	八段	七段
ベスト 4	八段	七段	六段
ベスト 8	七段	六段	五段
ベスト 16	六段	五段	
本戦出場	五段		

	全日本アマ選手権	全関東アマ選手権	全日本アマ関東代表
優勝五回	九段		
優勝	八段	七段	
五位入賞 (GA0.800 以上)	七段	六段	六段
五位入賞 (GA0.800 未満)	六段	五段	五段
本戦出場 (GA0.800 以上)	六段	五段	五段

	都道府県選手権(国体記念大会)
優勝	七段
ベスト4(GA0.800以上)	六段
ベスト8(GA0.800以上)	五段

⑦ 段位を取得する際は、昇段は無料とする。

尚、初めて段級位戦にエントリーする場合は、下記の規定に沿った段位申請(所属店の推薦)を必要とする。

	GA	
一級	～	0.365
初段	0.366	～ 0.492
二段	0.493	～ 0.620
三段	0.621	～ 0.749
四段	0.750	～

但し、試合の結果、一次予選で不通過となり、かつ申請段位より1段位下の規定GAがクリアできなかった場合、申請段位の1段位下の段位登録とする。

⑧ 認定証の発行には、書換料 3,000 円を徴収する。

## 16. ベストの取り方

- リーグ戦でベストをとる場合、欠場等で実際の人数と全体の編成人数の差が2名以上になった会場は、優先順位を下げる。

## 17. 次点の取り決め

- 次点者は全会場の成績で決定する。  
但し、欠場等で人数と全体の編成人数の差が2名以上になった場合、優先順位を下げる。
- 棄権は前々日18時までに協会事務局又は、大会本部まで連絡すること。
- 次点者には本部より連絡する。但し、繰り下げは3番手までとする。

## 18. エニーエニーボール大会について

- チームのHCは、2人の点数の合計の40%(小数点以下四捨五入)
- 普段お店で撞いている持ち点で出場することが原則だが、下限を『8点』とする
- 段位が持ち点を上回っている場合、段位の最低点の点数で出場すること。
- 但しチームとしては10点が最低ライン
- プロのHCは以下の通り。

JPBF ランキング(最新版) 10位以内	→40点
上記以外のJPBF 会員	→35点
JPBF 準会員	→30点
女子会員	→25点

※但しJPBF 会員・女子会員については、店舗での持ち点と比べて高い方を試合点数とする

## 19. アマチュア大会の賞品について

- 各クラス 5 位までの入賞者は協賛店舗で利用できるプレー券とする
- ただし、決勝がトーナメントの場合は 4 位までとする
- ハイラン賞・ベストゲーム賞を設ける

## 20. JPBA プロの扱い

- オープン戦は出場可
- アマチュア選手権は出場不可
- それ以外の大会は、持ち点で出場可

## 21. その他

- 過去の実力を現在維持することが不可能な人(70 歳以上の高齢者や、病気・けがをした人など)が試合に出場する場合は、所属店舗が責任を持って協会にクラス変更の申請をすること。
- 段級位戦の場合、入賞者は同時期の次の段級位戦にエントリー費無料で出場できる。(秋季四段戦の場合は、翌年の全関東アマ選手権)
- エキサイトスリークッショントーナメント・クラス別戦の場合、入賞者は同時期の次のクラス別戦にエントリー費無料で出場できる。
- 賞状の授与は、入賞者のみとする。

但し、入賞は原則五位迄とするが、決勝の試合形式がトーナメントの場合や参加人数が少ない場合は、四位迄とする。

【平成 24 年 12 月 13 日改訂】

【平成 25 年 4 月 15 日改訂】

【平成 26 年 7 月 04 日改訂】

【平成 26 年 10 月 30 日改訂】

【平成 27 年 2 月 10 日改訂】



## 【附則】 関東各県における段位戦予選について

- 関東各県で段位戦予選を開催する場合は以下の通りとする。

### 《神奈川県》

- 関東地区段位戦抽選前に神奈川県大会を開催する。  
(当大会で敗退しても関東地区予選にはエントリーすることができる)
- 4名以上の出場者で神奈川県大会を開催する(3名以下は中止)。
- 出場資格は関東協会加盟店所属・CSカード有効登録選手のみ。
- 辞退者が出た場合の次点繰上りについては以下の通りとする。
  - ① 5名以上の出場者がいること。
  - ② 規定アベレージをクリアしていること。  
※関東地区段位戦の昇段アベレージを超えていることとする。
- 神奈川県大会優勝者でも同大会の上級大会への予選出場は不可とする。

### 《千葉県・埼玉県》

- 平成27年1月時点で開催されていないため、今後開催するにあたり別途明記する。

【平成26年11月30日改訂】